

平成 22 年 度
日本大学芸術学部音楽学科入学試験

実 技 課 題 曲 案 内
(実 技 試 験 科 目 ・ 課 題 曲 お よ び 注 意 事 項)



日本大学藝術学部

〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1 江古田校舎

☎03 (5995) 8240

〒359-8525 埼玉県所沢市中富南4-21 所沢校舎

☎04 (2993) 2200

<http://www.art.nihon-u.ac.jp/music/>

※一般入試〈第2期〉以外の実技課題曲案内は、〈第1期〉に準じます

〈第1期〉

作曲・理論コース

a. 作曲志願者

①実技

(1) 作曲 (100分)

与えられた旋律を素材とし、指定する楽器のための小形式の旋律創作。

(2) 和声または楽典 (80分)

和声はソプラノとバスによる課題(転調を含む)を1題。

(3) ピアノ

自由曲(繰り返しなしで、暗譜とします)

(4) ソルフエージュ

次のイ、ロのどちらかを選択してください。

イ. 聴音 旋律書き取りを2題

ロ. 新曲視唱 1題(8~12小節程度)

②面接

b. 理論志願者

①実技及び小論文

(1) 小論文 (60分・800字程度)

音楽に関する小論文。

(2) 楽典 (80分)

(3) ピアノ

自由曲(繰り返しなしで、暗譜とします)

(4) ソルフエージュ

次のイ、ロのどちらかを選択してください。

イ. 聴音 旋律書き取りを2題

ロ. 新曲視唱 1題(8~12小節程度)

②面接

音楽教育コース

①実技及び小論文

(1) 小論文 (60分・800字程度)

音楽に関する小論文。

(2) 楽典 (60分)

(3) ピアノ

MozartまたはBeethovenのピアノソナタの中から任意の第1楽章または終楽章を演奏してください。(繰り返しなしで、暗譜とします)

(4) 声楽

声楽コースの【声楽】課題曲A、B群の中から1曲を選び暗譜で歌ってください。

なお伴奏楽譜については※伴奏楽譜の提出について(裏表紙)の要領に従って郵送してください。

(5) ソルフエージュ

聴音 旋律書き取りを2題

②面接

声楽コース

①実技

(1) 声楽

次のA、B群より各3曲ずつ選択し、さらに自由曲1曲[A、B群より選曲してもかまいませんが、選択した6曲と重複してはいけません]を選曲してください。当日はA、B群より各1曲を指定します。(いずれも原語で暗譜とします。また、各曲の調性は任意です)

また、伴奏楽譜(全7曲)については※伴奏楽譜の提出について(裏表紙)の要領に従って郵送してください。

A イタリア歌曲およびドイツ歌曲

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| 1. Dimmi, amor | A.Del Leuto |
| 2. Star vicino | S.Rosa |
| 3. Sento nel core | A.Scarlatti |
| 4. O cessate di piagarmi | A.Scarlatti |
| 5. Caro laccio | F.Gasparini |
| 6. Sebben, crudele | A.Caldara |
| 7. Nina | G.B.Pergolesi |
| 8. Se tu m'ami | G.B.Pergolesi |
| 9. Nel cor più non mi sento | G.Paisiello |
| 10. Caro mio ben | G.Giordani |
| 11. Ich liebe dich | L.v.Beethoven |
| 12. Das Veilchen | W.A.Mozart |
| 13. Warnung | W.A.Mozart |
| 14. Die Lotosblume | R.Schumann |
| 15. Wehmut | R.Schumann |
| 16. Sonntag | J.Brahms |
| 17. Wir wandelten | J.Brahms |
| 18. An die Musik | F.Schubert |
| 19. Wasserflut | F.Schubert |
| 20. Frühlingsglaube | F.Schubert |

B 日本歌曲

- | | |
|--------------|--------|
| 1. 荒城の月 | 滝 廉太郎 |
| 2. 砂山 | 山田 耕筈 |
| 3. かやの木山 | 山田 耕筈 |
| 4. この道 | 山田 耕筈 |
| 5. ふるさとの | 斎藤 佳三 |
| 6. 浜辺の歌 | 成田 為三 |
| 7. ちんちん千鳥 | 近衛 秀麿 |
| 8. 平城山 | 平井 康三郎 |
| 9. しぐれに寄する抒情 | 平井 康三郎 |
| 10. 風の子供 | 中田 喜直 |

(2) 楽典 (60分)

(3) ピアノ

自由曲(ソナチネ程度以上:繰り返しなしで、暗譜が望ましい)

(4) ソルフエージュ

コールユーブンゲン Wüllner (全訳版) 第1巻より当日指定します。

②面接

ピアノコース

①実技

(1) ピアノ

次のA、B群より各1曲を選び、合計2曲を演奏してください。(いずれも繰り返しなしで、暗譜とします)

A 練習曲またはバッハ、シンフォニア・平均律ピアノ曲集

次に指定する(イ)~(ハ)より1曲を演奏してください。ペダルの使用は、任意とします。

(イ) Czerny 50番練習曲(Kunst der Fingerfertigkeit Op.740)より任意の1曲

(ロ) Moszkowski 15の練習曲(15 Études de Virtuosité Op.72)より任意の1曲

(ハ) Cramer-Bülow 60 練習曲(60 Ausgewählte etüden)より任意の1曲

(ニ) Chopinの練習曲Op.10またはOp.25より任意の1曲

(ホ) J.S.Bach シンフォニアより任意の1曲

(ヘ) J.S.Bach 平均律ピアノ曲集第1巻または第2巻(Das Wohltemperierte Klavier Teil I, II)より任意の1曲(フーガのみ)

B ソナタ

MozartまたはBeethovenのピアノソナタの中から任意の第1楽章または終楽章を演奏してください。

(2) 楽典 (60分)

(3) ソルフエージュ

聴音 旋律書き取りを2題

②面接

弦・管打楽コース

①実 技

(1) 専攻する弦楽器, 管楽器, 打楽器

- ・下記のいずれかの楽器で演奏してください。(無伴奏とします)
- ・弦楽器は暗譜とします。
- ・各楽器とも課題曲の前に音階及び分散和音を演奏してください。(注※)参照のこと)
- ・楽器は各自が持参してください。(ただしマリンバを除きます。また、コントラバスは大学の楽器を使用することもできます)
- ・楽譜の版の指定がないものは、任意に選択してください。

●ヴァイオリン

任意の協奏曲の第1楽章(カデンツを除く)

●ヴィオラ

任意の楽曲または練習曲

●チェロ

任意の楽曲または練習曲

●コントラバス

任意の楽曲または練習曲

●ハープ

任意の楽曲または練習曲

●ギター

F.Sor, M.GiulianiまたはF.Tarregaのいずれかの独奏曲

●フルート

C.J.Andersen: Twenty-Four Studies in all the Major and Minor Keys For the Flute Edited by Georges Barrère Op.21のNo.4, 10, 13, 24より任意の1曲

●オーボエ

Ferling 48 EtudesまたはWiedemann 45 Etudeより任意の1曲

●クラリネット

次の[1]及び[2]を演奏してください。

[1] C.Rose 32 Etudes 1番~12番より当日指定します。

[2] C.M.v.Weber Concertino Es dur Op 26 (全曲)演奏部分は当日指定します。

●ファゴット

J.Weissenborn: Fagott Studien Op.8第2巻のNo.6, 8, 10, 13より当日指定します。

●サクソフォーン

M.Mule: Quarante-Huit Études, d'après Ferling (A.Leduc版)より任意の奇数番号1曲及び任意の偶数番号1曲(計2曲)

●ホルン

W.A.Mozart: Konzert für Horn und Orchester Nr.3 k.447第1楽章(カデンツを除く)

●トランペット

次の4曲より任意の1曲

J.B.Arban: Fantasie Brillante No.3 Var. Iまで

J.B.Arban: The Beautiful Snow (Variations on a song) No.5 Var. IIまで(くり返しなし)

J.B.Arban: Fantasie and Variations on The Carnival of Venice No.11 Var. Iまで

G.F.HANDEL Transcribed by Bernard Fitzgerald: Aria con Variazioni Var. IIIまで(くり返しあり)

●トロンボーン

次の[1]及び[2]を演奏してください。

[1] The Remington Warm-Up Studies (Donald Hunsberger編/Accura Music版) 31頁 Ex.40 (リップスラー)

[2] J.E.Galliard: 「Six Sonatas Volume I for Trombone and Piano」(International Music Company版) Sonata No.1よりCantabile及びSpiritoso e staccato, a tempo moderatoの2曲(くり返しなし)

●ユーフォニウム

Arban金管教則本第2巻(全音版)14の特別な練習曲よりNo.1

●テューバ

C.Kopprasch: Sixty Selected Studies For Tuba (Robert King版)のNo.4, 7, 12, 14, 15より当日指定します。

●打楽器

a. 小太鼓受験者

次の[1]及び[2]を演奏してください。

[1] 基本奏法-1つ, 2つ, 5つ, 7つ打ちより当日

指定します。(練習台を使用します)

[2] M.Goldenberg: Modern School for Snare Drum (Chappell版)のRoll Exercise in 4/4 I (46頁), II (47頁)より当日指定します。

b. マリンバ受験者

次の[1]及び[2]を演奏してください。

[1] 小太鼓の基本奏法-1つ, 2つ, 5つ打ちより当日指定します。(練習台を使用します)

[2] 任意の楽曲または練習曲

(2) 楽典 (60分)

(3) ピアノ

自由曲(ソナチネ程度以上: 繰り返しなしで, 暗譜が望ましい)

(4) ソルフェージュ

次のイ, ロのどちらかを選択してください。

イ. 聴音 旋律書き取りを2題

ロ. 新曲視唱 1題(8~12小節程度)

②面 接

〈※〉音階及び分散和音は次の音型例によります。
(音域は楽器ごとに読み替えてください。また, 譜例に分散和音のない楽器の場合は, 音階のみです。)

- ・ヴァイオリンはC dur, 3オクターブ
- ・ヴィオラ, チェロはC dur, 3オクターブ(音階のみ)
- ・コントラバスはF dur, 2オクターブ(音階のみ)
- ・ギターは, C, G, D, A, E durより当日指定します。3オクターブ(音階のみ)
- ・管楽器, マリンバの調は当日指定します。
- ・フルートは指定された調の平行短調(和声短音階)も奏します。
- ・オーボエは, H, C, Des, D, Es durのいずれかを当日指定します。
- ・クラリネットはR. Eichler: Scales for Clarinet 全調1番より当日指定します。
- ・小太鼓受験者の音階及び分散和音はありません。

1) ヴァイオリン, ヴィオラ, チェロ, ギター



2) フルード, ファゴット, ユーフォニウム, マリンバ



3) オーボエ



4) サクソフォーン

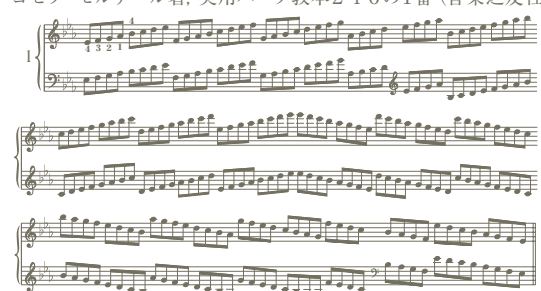


5) コントラバス, ホルン, トランペット, トロンボーン, テューバ



6) ハープ

ヨセフ・モルナル著, 実用ハープ教本2 P6の1番(音楽之友社)



情報音楽コース

①実技及び小論文

(1) 小論文 (60分・800字程度)

情報音楽に関する小論文。

(2) 演奏またはソルフェージュ

【演奏で受験する者】

演奏は、任意の楽器または歌唱によるもので、曲は自由曲とします。使用する楽器は、各自持参していただきます。なお、エレクトーン、コントラバス、マリリンパのような大型楽器は大学で用意することもできますが、必ず事前に音楽学科事務室に問い合わせてください。

楽器演奏や歌唱は、必ず自分自身の演奏でなければなりません。伴奏などの補助的な部分はCD再生、シークエンス演奏でもかまいません。また、歌唱でピアノ伴奏を希望する場合は、その伴奏楽譜を※**伴奏楽譜の提出について** (下欄) の要領に従って郵送してください。

【ソルフェージュで受験する者】

次のイ、ロ、ハより2科目を選択してください。

イ. コールユーブンゲン Wüllner (全訳版) 第1巻より当日指定します。

ロ. 聴音 旋律書き取りを2題

ハ. 新曲視唱 1題 (8~12小節程度)

②面接

※受験曲目届けについて

●出願時の定められた時期までに、受験曲目届 (各自が選択した曲目の届け出用紙) を提出してください。詳細については「入学試験要項」で確認してください。

●郵送先 〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1
日本大学芸術学部音楽学科受験曲目係

※伴奏楽譜の提出について

●音楽教育コース及び声楽コースの「声楽」、情報音楽コースの「演奏またはソルフェージュ」の歌唱受験者 (ピアノ伴奏の必要な者) の伴奏楽譜の提出については、次の要領により作成し、別便にて下記宛てに郵送してください。

●伴奏楽譜は、演奏の都合上、ヨコ22cm×タテ30cmの台紙に、楽譜を貼付してください。楽譜が2頁以上のときは、全頁が一覧できるように台紙 (蛇腹式) に製本してください。なお、表紙に志望コース、受験番号 (事前に分かっているとき)、氏名、曲名、調性を必ず記入してください。

●郵送先 〒176-8525 東京都練馬区旭丘2-42-1
日本大学芸術学部音楽学科入試伴奏譜係

【第2期】

作曲・理論コース

a. 作曲志願者

①実技

(1) 作曲

与えられた旋律を素材とし、指定する楽器のための小形式の旋律創作 (100分) 及び5~6分程度の自作のピアノ曲 (当日持参) の審査。

(2) ソルフェージュ

次のイ、ロのどちらかを選択してください。

イ. 聴音 旋律書き取りを2題

ロ. 新曲視唱 1題 (8~12小節程度)

②面接

b. 理論志願者

①実技及び小論文

(1) 小論文 (60分・800字程度)

音楽に関する小論文。

(2) ソルフェージュ

次のイ、ロのどちらかを選択してください。

イ. 聴音 旋律書き取りを2題

ロ. 新曲視唱 1題 (8~12小節程度)

②面接

音楽教育コース

①実技及び小論文

(1) 小論文 (60分・800字程度)

音楽に関する小論文。

(2) ピアノ

自由曲1曲

(3) 声楽

自由曲1曲

(4) ソルフェージュ

聴音 旋律書き取りを2題

②面接

声楽コース

①実技

(1) 声楽

第1期試験課題と同じ

(2) ソルフェージュ

コールユーブンゲン Wüllner (全訳版) 第1巻より当日指定します。

②面接

ピアノコース

①実技

(1) ピアノ

自由曲1曲

(2) ソルフェージュ

聴音 旋律書き取り2題

②面接

弦・管打楽コース

①実技

(1) 専攻する弦楽器、管楽器、打楽器

第1期試験課題と同じ

(2) ソルフェージュ

次のイ、ロのどちらかを選択してください。

イ. 聴音 旋律書き取りを2題

ロ. 新曲視唱 1題 (8~12小節程度)

②面接

情報音楽コース

①実技

(1) プレゼンテーション

口頭発表 (5~8分程度で内容は自由) または演奏。演奏については第1期試験課題を参照。口頭発表で使用する機器がある場合は、必ず事前に音楽学科事務室に問い合わせてください。

(2) ソルフェージュ

次のイ、ロ、ハより1科目を選択してください。

イ. コールユーブンゲン Wüllner (全訳版) 第1巻より当日指定します。

ロ. 聴音 旋律書き取りを2題

ハ. 新曲視唱 1題 (8~12小節程度)

②面接

※受験曲目届けについて

※伴奏楽譜の提出について

●以上2点については第1期と同様